



令和7年度 1月28日(水)

No.26

長狭学園の教育



かしこく(勤勉)

やさしく(至誠)

遅しく(克己)

長狭大好きな子(立志)

【走る!!】 職員玄関までの道のり、久しぶりに霜柱を踏んで歩きました。温暖化という言葉が使われて久しくなりましたが、子どものころ(半世紀ほど前)に裏山にあった滝の水が凍り、美しいつららとなっていたことを今でも覚えています。そんな風景は見られなくなりましたが、大寒の頃はやっぱり寒いものです。この寒さの中、陸上練習に取り組む小学生、駅伝練習に取り組む中学生がいます。この、ひたむきに走る子どもたちの原動力は何かと考えた時、『目標』という言葉が浮かびます。陸上や駅伝の練習は強制ではありません。しかしながら、自ら進んで早朝の寒風の中を走るのです。「目標」を持ち「目標」に向かって頑張ることの大切さや素晴らしさとともに、子どもたちの後ろ姿に「この頑張りは、きっと報われるはず」と祈らずにはいられない気持ちになります。

【7年生 福祉体験学習】

毎年、中期学年で実施しております福祉学習の総まとめとして、7年生が国保病院及び吉尾公民館(吉尾サロンの方々)で実習を行いました。病院に入院されている方々や高齢者の方々とのおふれあいを通して、福祉についての学びを深めるとともに、「働くこと」や「生きる」ことの意味について考えた生徒たちもいました。以下、生徒の感想(一部抜粋)を紹介します。

長狭カルタや3億円ゲーム、ボッチャを通して、サロンの方々と楽しく関わることができました。サロンの皆さんもとても楽しそうにしていたし、私もうれしかったです。地域のことも、私たちよりもはるかに知っていて、話を聞いていてとても楽しかったです。

一番印象に残ったことは、職員の方が患者さんに対して敬語ではなく友だちのような感じに接していたことです。患者さんのことをよく理解していて、何をしてはいけないのか、させてはいけないのか、病気やケガについても考えることができました。



【児童会任命式】

21日(水)の昼休み、旧役員の6年生名の進行で任命式が行われました。6年生からバトンを受けた、4・5年生の児童会役員4名に校長室で任命証を手渡しました。任命証を手一人一人が「みんなのために活動する児童会にしたい。」「みんなが楽しく生活することができる学校にしたい。」などの抱負を述べました。小学部の代表として、新たに児童会役員となった4名の頑張りに期待したいと思います。

《フリー参観への参加 ありがとうございました。》

先週末の23日(金)、終日フリー参観といたしました。小学部はのべ66家庭、中学部はのべ23家庭の参加をいただきました。子どもたちの様子はいかがだったでしょうか。過日、学校評価アンケートのお願いをしたばかりではございますが、お気づきの点がございましたら、遠慮なく学校まで連絡いただければと思います。なお、フリー参観時に多くの学年でゲストをお招きして授業を行いましたので、その様子を裏面に掲載します。ありがとうございました。

【2年生 おなか元気教室】

健康で楽しい学校生活になるように規則正しい生活を心がける意識を育てること、食物が体内に入ってから消化・吸収され、便になるまでの様子やその形状から健康状態がわかることを知ること等を目的に、「ちば食育サポート企業」さんの出前授業を実施しました。講師である食生活アドバイザーの先生から「おなか博士になろう」の呼びかけを受け、消化・吸収・排泄や腸の長さを学びました。また、体内には多くの菌があり、体内環境を整えることの大切さなども学ぶことができました。



【3年生 電車の乗り方教室】

JR安房鴨川駅で「電車の乗り方教室」に参加しました。教室では、電車の特性や切符の買い方、電車に乗る時のマナーや電車の乗り方等について学びました。参加した児童が書いたお礼の手紙を紹介します。「先日は、このような体験をさせていただきありがとうございました。わたしは電車の乗り方と切符の買い方がよくわかりました。また、『お客さんの命を一番に考えて電車を動かしたい。』という思いがよくわかりました。わたしは、一人で電車に乗ることにチャレンジしてみたいです。」

【4年生 落語教室】

本物の落語の楽しさや面白さにふれたり、落語に対する知識を深めたりすることや国語の「落語『ぞろぞろ』」の学習の発展・まとめの学習とすることを目的に、東家四九八九さん（南房総落語愛好会会長）や南総亭吉与夢さん、三龍亭輝楽さんを講師に迎え、落語教室「立春ながさ寄席」を開催しました。はじめに、「寿限無」を見せていただき、落語の楽しさを味わいました。また、落語入門として「扇子と手拭い」の役割や使い方を学んだ後、「小唄を演じよう」と題し、実際に高座を体験しました。



【6年生 戦争の話聞く会】

元小学校長の佐川仁先生を講師に迎え、社会科「長く続いた戦争と人々の暮らし」での学びを深めるとともに平和と生命の大切さを実感し、それらを守っていこうとする気持ちを育てることを目的に「戦争の話聞く会〜鴨川にも空襲があった〜」を実施しました。様々な文献や先生ご自身が地域をまわって集めた資料や言葉をもとに、鴨川での戦争被害の様子を克明に語っていただきました。戦後80年を迎え、体験を語るができる人が少なくなっている今だからこそその貴重なお話をうかがうことができ、平和の尊さについて学び、考える機会となりました。

【第2回 全校レク】

全校児童生徒が縦割りで班活動を行う中で、良好な人間関係やコミュニケーションの促進を図る小中一貫校ならではの取組である、児童生徒会主催の全校レクが実施されました。レクの内容は、出されたお題から連想されるものを学年ごとに考え、班全体の答えを一致させる「なんとぴったりゲーム」と班全員でしりとりをする「しりとりゲーム改」の2つでした。両ゲーム共に、1～9年生までが楽しめる内容となっており、大いに盛り上がりました。ゲームを企画運営してくれた児童生徒会役員の方皆さん、ありがとうございました。

